

怒塚山・金甲山の清掃登山

日時 2016(平成28)年7月2日(土) 8:30~11:00

天候 晴のち曇り

場所 怒塚山~金甲山登山道及び駐車場周辺

参加者 みつがしわ山の会：山田、小林陽、小倉、船越、岡本、佐々木順 以上6名

金甲山、怒塚山愛好会：澤本、佐々木靖 以上2名 合計8名

概要

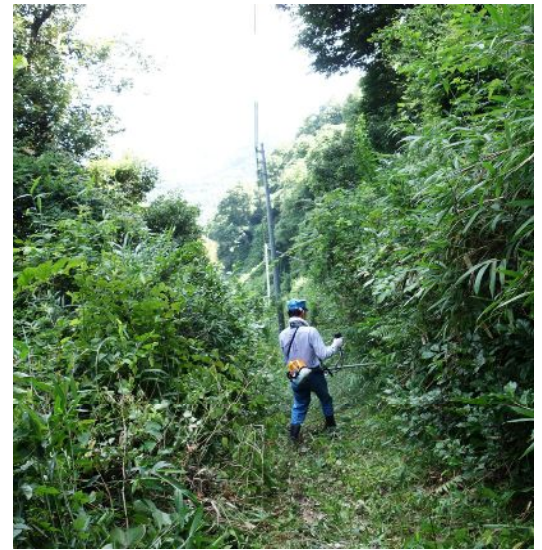
恒例となった7月第一土曜日の清掃登山、天候が心配されたが、当日は曇りで気温は33℃と予想される蒸し暑い日となった。それでも定刻には怒塚山登山口に8名が集まる。

まずは愛好会の澤本代表、続いてみつがしわ山の会の船越会長の挨拶の後、作業開始。今年も3班に分かれ、1班は怒塚山登山道の草刈り、2班は金毘羅宮~誠徳院コースの草刈り、3班は怒塚山登山口周辺及び金甲山駐車場のごみ収集を分担した。今年、梅雨前線の活動が活発で連日、豪雨に見舞われたため登山道が荒れている上、草丈も例年以上に伸びており、草刈り作業は非常に難渋した。暑い中、約2時間頑張った予定していた箇所を草刈り作業を終了、再び草刈機を担いでの移動は本当にきつかった。

登山口にて開会行事



みつがしわ新道の草刈



また、ごみ収集は広い駐車場を一人で担当したため、同様に大変な作業量となった。

気温が30℃を越す中、それぞれ予定の作業を終え、金甲山頂上の旧レストハウスに集合して反省会。

小倉会員特製のシソジュースで乾杯し、小林会員持参の「スモモ」をパクつきながら百名山などの話に花が咲く。そのうち赤穂からバイクで訪れた青年を呼び込んで記念写真のシャッターを切ってもらう。

「ありがとう。気を付けてツーリングを楽しんで…」と云って別れを告げ、我々も山頂からの展望を楽しんだ後、駐車場に戻り、「またね…」と声を掛け合って解散した。本当にお疲れ様でした。(山田 記)



清掃後の怒塚7合目付近



金甲山旧レストハウスにて